

昭和52年度主要記事

昭和52年

- 4月1日 国立西洋美術館評議員会評議員委嘱
- 4月3日 無料観覧日実施
- 4月15日 国立西洋美術館協力会からヴォルフガング作版画「十字架」の寄贈を受けた。
- 4月18日 文部省設置法施行規則の一部を改正する省令（昭和52年文部省令第10号）の規定により国立西洋美術館事業課は国立西洋美術館学芸課となった。
- 〃 国立西洋美術館処務規程の一部改正
- 〃 国立西洋美術館防災業務計画の一部改正
- 〃 国立西洋美術館被服等供用規程の一部改正
- 4月26日 美術作品購入選考委員会並びに同価格審査委員会開催 3点の購入決定
レンブラント・ファン・ライン作版画「農家と大きな樹のある風景」
ユベール・ロベール作油彩「ローマのファンタジー」
ヤン・ファン・ホイエン作油彩「マース川河口」
- 5月1日 無料観覧日実施
- 5月10日 次長に橋本真が任命された。
- 6月5日 無料観覧日実施
- 6月23日 山田館長、オランダ政府より
オランジュ=ナッサウ コマンダー勲章
(Commander of the Order of Orange-Nassau) 受賞
- 7月3日 無料観覧日実施
- 7月21日 美術作品購入選考委員会並びに同価格審査委員会開催 1点の購入決定
タビスリー「シャンボール城」
- 8月7日 無料観覧日実施
- 8月27日 新館建設工事着工
- 8月31日 本館外壁補修工事完了
- 9月9日 エルミタージュ美術館展(毎日新聞社共催)開会式举行
- 10月14日 松方コレクション地方巡回展(奈良)開会式举行(会場、奈良県立美術館)
- 10月23日 エルミタージュ美術館展終了
- 11月2日 ルネッサンス装飾美術展開会式举行
- 11月13日 松方コレクション地方巡回展終了
- 12月15日 ルネッサンス装飾美術展終了
- 12月19日 美術作品購入選考委員会並びに同価格審査委員会開催 1点の購入決定
イサーク・ファン・オスターデ作油彩「宿屋の前の旅人たち」

規則の制定・改正

昭和53年

- 2月5日 無料観覧日実施
- 2月20日 文化庁からフランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス作油彩
「サン・イシドロの泉への巡礼」の管理換を受けた。
- 3月1日 梅原龍三郎氏からジョルジュ・ルオー作油彩「エバイ（びっくりした男）」の寄贈を受けた。
「国立西洋美術館のしおり」を作成、観覧者に無料配布することとなった。
- 3月5日 無料観覧日実施
- 3月17日 美術作品購入選考委員会並びに同価格審査委員会開催 6点の購入決定
ジリス・ファン・コーニンクスロー作油彩「“パリスの審判”が表わされた山岳風景」
パブロ・ピカソ作版画「顔」
マリー・ジュヌヴィエーヴ・ブリアール作素描「自画像」
アントニオ・カナレ作版画「司教の碑のみえる町」
サミュエル・バーマー作版画「夕暮れ、又は牧人の小屋」
マックス・クリンガー作版画「溺死」
- 3月23日 国立西洋美術館評議員会開催
国立西洋美術館観覧規則の一部改正
- 3月27日 屋外彫刻「考える人」の周囲に花壇設置
- 3月30日 国立西洋美術館協会からジョルジュ・ブラック作版画「葉・色・光」の寄贈を受けた。
- 3月31日 ダニエル・ウィルデンスタイン氏からユベール・ロベール作油彩「サンラザールの牢獄（ジュルミナル）の廊下」の寄贈を受けた。

昭和52年4月18日「国立西洋美術館処務規程」の一部改正
(改正要旨)
学芸課の組織を改組し、併せて各係の事務分掌の改正をした。

昭和52年4月18日「国立西洋美術館防災業務計画」の一部改正
(改正要旨)
課名・係名変更(学芸課)に伴う改正をした。

昭和52年4月18日「国立西洋美術館被服等供用規程」の一部改正
(改正要旨)
課名変更(学芸課)に伴う改正をした。

昭和53年3月23日「国立西洋美術館観覧規則」の一部改正
(改正要旨)
一般の個人観覧料「1人150円」を「1人200円」に改正した。昭和53年4月1日施行

資料 1. 昭和52年度歳入実績額

項 目	金額 (単位 円)
1. 建物及物件貸付料	279,367
2. 著作権及特許権等収入	312,750
3. 入場料等収入	64,908,880
4. 不用物品売払代	56,400
計	65,557,397

2. 昭和52年度歳出予算額

項 目	金額 (単位 千円)	前年度比較増△減額 (単位 千円)
1. 人 件 費	135,931	7,959
2. 庶務部運営	17,938	4,261
3. 事業部運営	159,057	17,709
(美術作品購入)	(141,000)	(13,000)
4. 特 別 展	57,335	△18,841
5. 施設整備	7,238	4,282
計	377,499	15,370
官庁営繕費	165,884	135,464

3. 昭和52年度観覧者一覧表——次ページ

4. 所蔵作品一覧

(昭和53年3月末現在)

	当初所蔵松方コレクション	購 入	寄 贈	管理換	小 計	寄 託
絵 画	194	38	29	5	266	28
素 描	80	11	8	1	100	6
版 画	24	59	38	0	121	0
彫 刻	63	10	10	0	83	3
工 芸	0	1	1	0	2	1
その他の資料	10	87	1	0	98	0
計	371	206	87	6	670	38

3. 昭和52年度観覧者一覧表

	開催 日数	個 人			観 覧			団 体			観 覧		無 料 観覧日	優待 招待	合 計	一日平均 観覧者数
		一 般	学 生	小 人	計	一 般	学 生	小 人	計	一 般	学 生	小 人				
平常展示	197	101,612	33,348	34,057	169,017	1,623	5,098	37,122	43,843	人	人	15,891	人	229,881	1,166	
特別展 エルミタージ ェ美術館展	38	112,287	50,013	12,068	174,368	952	6,437	4,039	11,428	人	人		人	216,206 (1,350)	5,689	
特別展 ルネット、サンス 装飾美術展	37	28,116	11,383	2,898	42,397	440	3,431	989	4,860	人	人		人	51,805 (820)	1,400	
計	272	242,015	94,744	49,023	385,782	3,015	14,966	42,150	60,131	人	人	15,891	人	497,892 (2,170)		
巡回展・松方 コレクション 展(奈良)	26	30,640	6,685	4,084	41,409	991	1,363	3,535	5,889	人	人		人	56,645	2,178	
合計	298	272,655	101,429	53,107	427,191	4,006	16,329	45,685	66,020	人	人	15,891	人	554,537 (2,170)		

(注)「優待・招待」欄の()数は、特別招待日の入場者数を示す外数である。

職員名簿

昭和53年3月31日現在

国立西洋美術館評議員会評議員

(五十音順)

東京国立近代美術館長
安達 健二
東京家政学院大学長
有光 次郎
プリヂストンタイヤ株式会社社長
石橋幹一郎
元東京国立博物館長
稲田 清助
日本芸術院会員
作家
井上 靖
東京都副知事
磯村 光男
評論家
今泉 篤男
京都国立近代美術館長
河北 倫明
東京国立博物館長
斎藤 正
日本芸術院長
高橋誠一郎
評論家
谷川 徹三
株式会社丸善相談役
司 忠
杏林大学理事
寺中 作雄
評論家
富永 惣一
公正取引委員会委員長
橋口 収
神奈川県立近代美術館長
土方 定一
株式会社前川国男建築設計事務所
代表取締役
前川 国男
国際文化会館理事長
松本 重治
日本学士院会員
東京大学名誉教授
脇村義太郎

国立西洋美術館職員

館長 山田智三郎
次長 橋本 真
庶務課
課長 文部事務官 新山 忠弘
課長補佐 " 山本 昌志
庶務係長 " 西山 博
福祉主任 " 舟橋さち子
" 戸松 靖子
" 三瓶 泉
事務補佐員 関 英子
" 畑 理恵子
守衛長 文部事務官 樋口 泰一
" 山王堂正行
" 井上武運児
" 戸矢 庄一
" 石井 茂夫
" 羽山 正公
" 長島 武夫
" 内藤 満枝
経理係長 " 白石 治美
" 須田 文子
" 市川 勇
" 玉木 茂
" 小林江考子

用度係長 文部事務官 田島 庄平
施設主任 " 太田原 武
" 古山 則夫
文部技官 白倉 由夫
" 大竹 乙弘
" 小宮 勝男
文部事務官 平山 節子
学芸課
課長 文部技官 富山 秀男
主任研究官
(併)企画広報係長 " 千足 伸行
" 雪山 行二
主任研究官
(併)保存展示係長 " 八重樫春樹
" 長谷川三郎
主任研究官
(併)調査資料係長 " 越 宏一
" 生田 圓
文部事務官 田近 祥子